

# 生き物 大移住計画を 調査せよ!

スマホから  
すぐに  
投稿可能

参加  
無料

★★新探偵募集!!★★  
※調査は2021年～スタート

※これまで参加されてきた方へ  
過去と同じ場所での調査にも  
ご協力を!! 詳細は裏面へ

**調査の期間** 2024年6月20日(木)～2024年11月30日(土)まで  
生き物の投稿を集めています!

**調査する場所** 中部7県内(富山・石川・福井・長野・岐阜・愛知・三重)  
であれば **どこでもOK!!**

**調査するもの** 中部7県内で見つけた【**生き物**】すべて。昆虫でも植物でもOK!!  
特に【**セミ**】の情報を探しています。詳細は裏面へ

**調査の目的** 気候変動による生き物の分布や出現時期の変化等について知るための調査を行っています。

**調査方法** スマートフォンアプリ【iNaturalist (アイナチュラリスト)】を使って調査します。スマートフォンやタブレットにアプリをダウンロードして生き物の写真や鳴き声の音声を投稿してください。

iOS (iPhone)



Android



※アプリの利用は無料です。  
別途、通信料は自己負担です。

**くわしくは** 中部地方環境事務所のホームページをご覧ください。→  
[https://chubu.env.go.jp/earth/ad\\_nature.html](https://chubu.env.go.jp/earth/ad_nature.html)



調査が気になった方は **6/13(木) 16時～16時40分** **オンライン説明会へ**

【会場】(WebEX Events) ※開催URLは申込後連絡

【6/13 正午まで申込】

Google フォームで申込。  
(<https://forms.gle/NrqmQfX12Jtkobav5>)



【内容】詳細は、中部環境事務所 HP をご確認ください。



([https://chubu.env.go.jp/earth/ad\\_nature.html](https://chubu.env.go.jp/earth/ad_nature.html))

または、下記のお問い合わせメールアドレスに  
題名を「説明会申込」とし、お名前、ご所属、役職、  
電話番号を記入しお申込みください。

申込QRコード



お問い合わせ先:【事務局】株式会社 地域計画建築研究所(アルバック)  
TEL.06-6205-3600 (受付10時～16時) E-mail: [adapt-chubu@arpak.co.jp](mailto:adapt-chubu@arpak.co.jp)  
(大阪事務所(担当:中川、藤田、霜倉))

主催:



環境省

中部地方環境事務所、気候変動適応中部広域協議会



中部7県で見つけた生き物の写真や鳴き声を、「iNaturalist」にどんどん投稿してください!!

### 初めて参加される方へ

初めての方は、お好きな場所で見つけた生き物の写真や鳴き声を投稿してください。たくさんのデータ投稿にご協力をお願いします。

### これまで参加されてきた方へ

同じ場所で過去の結果と比較をするために、過去の調査場所での調査にもご協力をお願いします。

### ★たとえば、こんなセミを探しています★

特にセミの情報を募集中です!



種名	ヒグラシ	ツクツクボウシ	アブラゼミ	ミンミンゼミ	クマゼミ
成虫					
鳴き声	カナカナカナ...	ツクツクホーシ ツクツクホーシ...	ジジジジ...	ミンミンミン ミンミー...	シャーシャーシャー シャー...
主な活動 次期	7月～9月頃 早朝と夕方	7月～11月頃 午前中と夕方	7月～10月頃 早朝と午後～夕方	7月～10月頃 午前～午後 (地域により異なる)	7月～9月頃 早朝～午前中

### ★気候変動探偵局 Q&A★

#### Q1. なぜ生き物の調査をするの？

A. 気候変動が、生き物を取り巻く自然生態系にどのような影響を及ぼすかを調べていくためです。

#### Q2. iNaturalist アプリの使い方を知りたい

A. くわしくは、探偵局の調査マニュアルを見てください→

<https://chubu.env.go.jp/content/000045905.pdf>

【調査マニュアル】



#### Q3. 生き物の名前が分からなくても調査に参加できる？

A. 参加できます。iNaturalist アプリが、撮った写真を自動で判定してくれます。また、生き物に詳しい iNaturalist のユーザーが、生き物の名前をアプリ上で教えてくれます。

#### Q4. セミのぬけがらや死がいも投稿できる？

A. 投稿できます。  
ぬけがらを投稿するときは、こちらの6～7ページも参考にしてみてください。

【'95 身近な生き物調査 調査の手引き(環境庁)】

[https://www.biodic.go.jp/reports2/5th/95\\_tebiki/5\\_95\\_tebiki.pdf](https://www.biodic.go.jp/reports2/5th/95_tebiki/5_95_tebiki.pdf)



#### Q5. セミのぬけがらの写真を撮る時のコツは？

A. 「おなか側」「しよっ角」「横顔」「おしりのしまもよう」が見えるように、そして大きさが分かるように、横にペンや定規などを置いて、何枚か撮るのがコツです。



#### Q6. 図鑑や標本の生き物を写真に撮って投稿してもよい？

A. 実際に、「今」どこに生き物が住んでいるかを調査しているので、投稿しないでください。

#### Q7. 調査の結果はどこでわかる？

A. みなさんが投稿したデータは、こちらでチェックできます。また、調査が終わった後に、調査の結果報告を予定しています。

【気候変動探偵局 ～生き物大移住計画を調査せよ!～】

[https://chubu.env.go.jp/earth/ad\\_nature.html](https://chubu.env.go.jp/earth/ad_nature.html)



#### Q8. 調査するときに注意することは？

A. 野外で生き物を探るときは、熱中症対策と蜂などへの注意を万全にしてください。また、調査中の事故やケガには十分注意し、立入禁止区域や危険なところには近づかないなど、マナーと安全を守った行動を心がけてください。